

長野県立美術館の概要と事業運営



I 長野県立美術館の概要

I 沿革

時 期	内 容
昭和41年10月1日	財団法人信濃美術館開館
昭和44年6月1日	同美術館を長野県に移管 長野県信濃美術館発足
昭和61年4月1日	管理運営を(財)長野県文化振興事業団に委託
平成2年4月26日	東山魁夷館開館
令和3年4月10日	長野県立美術館開館

2 施設の概要

単位：㎡

	本館	東山魁夷館	合計
(1) 敷地面積	—	—	16,363
(2) 建築面積	4,541	1,316	5,857
(3) 延床面積	11,324	1,933	13,257
(4) 展示室面積	1,669	549	2,218
(5) 収蔵庫面積	1,049	170	1,218
(6) 構造・階数	鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階		

3 運営方針

当館では、「鑑賞」「学び」「交流」「研究」の4つの柱を軸に、郷土作家の作品、信州の風景画を中心とした近現代美術の収集とコレクション展や企画展の開催、美術団体などへの作品発表の場の提供、多様な学習プログラムの提供、館外における交流活動、近現代美術の研究・発信などを積極的に行っています。

これらの活動を通じて、美術家・学芸員・来館者など、そこに集うすべての人びとが互いに学び合う「人本位の美術館」であるとともに、暮らしに文化のうるおいと創造の喜びを吹き込み、さらに美術を通じて県内外を結ぶ「交流や観光の拠点」となる美術館を目指します。

そして、県民をはじめとする多くの皆様の「豊かで文化的な生活」と、「創造性あふれる人づくり」に貢献することが使命です。

4 収蔵作品

5,729点

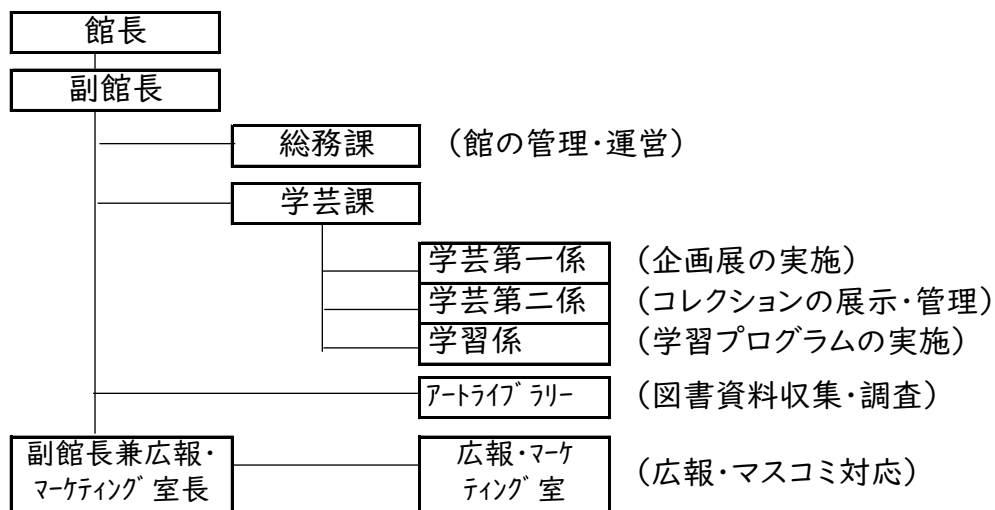
【内訳：本館コレクション4,750点 東山魁夷館 979点】

コレクションポリシー

- 長野県出身又は長野県に関係の深い芸術家の優れた近現代の作品（絵画、彫刻、水彩、素描、版画、工芸、デザイン、写真、映像など）
- 美しい山岳風景や精神文化に通じる作品、及び「自然」や「自然と人間」をテーマとした優れた近現代美術の作品
- 日本及び海外の近現代美術史上の重要作品
- 近現代美術史を理解する上で貴重な、散逸を防ぐべき作品群、及び美術資料群

5 組織体制

(1) 組織及び主な業務



(2) 職員体制

6.4.1現在

区分	正規職員	嘱託職員	派遣職員	臨時職員	合計
館長	1				1
副館長		1			1
副館長兼広報・マーケティング室長			1		1
次長兼総務課長		1			1
総務課	3	2		2	7
学芸課長			1		1
学芸第一係	3	2			5
学芸第二係	4	1			5
学習係	1	2			3
ライブラリー	1			3	4
広報・マーケティング室	2	1			3
計	15	10	2	5	32

6 施設利用者数

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (6.6.30現在)
常設展	117,319	97,665	96,653	20,724
企画展	183,173	238,863	117,422	13,058
交流展	1,487	1,084	814	
移動展	1,550	1,637	822	
学習交流	2,308	8,501	7,548	1,664
ライブラリー	25,011	12,597	9,795	2,296
貸館	30,523	24,696	27,860	10,623
無料ゾーン	425,892	504,774	334,494	57,247
合計	787,263	889,817	595,408	105,612

Ⅱ 事業運営

1 令和5年学芸事業実施状況

(1) 鑑賞事業

○企画展

項目	内 容	入館者 (人)	実施状況
企画展 1	超絶技巧、未来へ！ 明治工芸とその DNA	33,556	超絶技巧を駆使した明治工芸の名工の作品に加え、その DNA を受け継ぐ現代作家の新作を中心に、陶芸、木彫、金工、切り絵、ガラス等、様々な技法から生み出された超絶技巧の世界を紹介した。 担当：霜田英子、佐々木裕貴子
	4月22日～6月18日 展示室 2・3		
企画展 2	葛飾北斎と3つの信濃 ～小布施・諏訪・松本～	37,565	「富嶽三十六景」全46図をはじめとする錦絵の各揃物や貴重な摺物、美人画や花鳥画など数多の肉筆作品の名品を通じて北斎画業の全貌を紹介しながら、北斎芸術の代表作である上町及び東町祭屋台天井絵や岩松院の天井絵「鳳凰図」関連作品等によって晩年の小布施時代を概観し、更に数少ない信州の風景として幾たびも描かれた諏訪湖と諏訪高島藩の家老千野兵庫の肖像画から北斎と諏訪の関係を考察し、また、北斎の高弟・抱亭五清が終の棲家として居を定めた松本地域における絵師としての足跡を紐解くことで、北斎にとって信濃とは何であったのかを探る展覧内容とした。 担当：上沢修、茂原奈保子、佐々木裕貴子
	7月1日～8月27日 展示室 1・2・3		
企画展 3	とびたつとき —池田満寿夫とデモクラートの作家	8,835	長野で青年期を過ごしたマルチ・アーティスト、池田満寿夫。1950年代から、ヴェネチア・ビエンナーレで版画部門国際大賞を受賞した1960年代中頃までの池田の作品を軸に、池田が交流をもち、また影響を受けたデモクラート美術家協会の作家たちの作品により、当時世界を席卷した日本の版画を、開催各館（長野、和歌山、広島）の所蔵品を中心としてふりかえり、その意義を再考した。 担当：池田淳史、堀千晶
	9月9日～11月5日 展示室 1・2・3		
企画展 4	庵野秀明展	34,188	総監督を務めた『シン・エヴァンゲリオン劇場版』が興行収入100億円を超える大ヒットとなった庵野秀明。本展は、庵野秀明の原点となった「アニメ」「特撮」作品の貴重な原画やミニチュアなどをはじめ、アマチュア時代から現在までの直筆の膨大なメモやイラスト、独自の映像作りに欠かせない脚本、設定、イメージスケッチ、画コンテ、レイアウト、原画からミニチュアセットに至るまで多彩な制作資料を余すところなく紹介した。 担当：松井正、堀千晶
	11月25日～令和6年2月18日 展示室 1・2・3		

企画展 5	春陽会誕生 100 年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿 之助へ	8,211	1922（大正 11）年に設立された美術団体である春陽会の誕生 100 年を記念する展覧会。名実ともに洋画界を代表する第三の団体となった春陽会で活躍した画家たちの動向や、日本の近代美術史における春陽会の意義を再考した。岸田劉生や萬鐵五郎、木村荘八、長谷川潔、中川一政、岡鹿之助など、草創期から 1950 年代頃にかけて活躍した画家の作品を中心に、信州との深いつながりにも目を配り、約 200 点の名品を紹介した。 担当：鈴木幸野、古家満葉
	令和 6 年 3 月 16 日～5 月 12 日 展示室 1・2・3		

○コレクション展

項目	内容	入館者数 (人)	実施状況
常設展	新設の本館コレクション展示室及び東山魁夷館展示室にて収蔵作品を継続的に紹介	NAM 6 回 103,191 東山 5 回 95,677	本館では、館所蔵を 6 期に分けて展示した。今年度は各会期において、同時開催の展覧会との連動企画などを取り入れた展示を行った。第Ⅲ期では教育普及係が企画立案し、新しい観点からのコレクション展示を目指した。新収蔵品展は、記念収蔵した作品をお披露目する機会となった。 東山魁夷館では、本制作 36 点を 5 期に分け、かつ、習作・スケッチなど当館の特色あるコレクションを最大限活用した展示内容とした。
	コレクション展示室		
	NAM コレクション 2023 第Ⅰ期 3 月 16 日～5 月 16 日 第Ⅱ期 5 月 18 日～7 月 25 日 第Ⅲ期 7 月 27 日～9 月 19 日 第Ⅳ期 9 月 21 日～11 月 28 日 第Ⅴ期 11 月 30 日～令和 6 年 2 月 13 日 第Ⅵ期 2 月 15 日～4 月 23 日		
	----- 新収蔵品展 令和 6 年 4 月 22 日～6 月 18 日		
	東山魁夷館		
	第Ⅰ期 4 月 13 日～6 月 20 日 第Ⅱ期 6 月 22 日～8 月 22 日 第Ⅲ期 8 月 24 日～10 月 31 日 第Ⅳ期 11 月 2 日～令和 6 年 1 月 16 日 第Ⅴ期 1 月 18 日～4 月 9 日		

○移動展・交流展

項目	内容	入館者 (人)	実施状況
移動展	県立美術館から距離がある遠隔地域において、県民が県収蔵の美術作品を鑑賞する機会を提供するため、年間 2 ヶ所程度を目処に「移動展」を開催	伊那 529 南牧 293	会場は「長野県伊那文化会館」と、公募によって決定した「南牧村美術民俗資料館」の 2 ヶ所で開催。伊那文化会館は県南部の拠点と位置づけ、本館コレクションⅢ期分 52 点を展示した。「南牧村美術民俗資料館」では、八ヶ岳やその周辺の自然を描いた風景画を中心に、信州の原風景としての開拓の記憶をたどることを目的に長野県立美術館のコレクションを紹介した。 担当：池田淳史、古家満葉
	10 月 28 日～12 月 3 日 長野県伊那文化会館		
	10 月 21 日～11 月 3 日 南牧村美術民俗資料館		

項 目	内 容	入館者	実施状況
交流展	県内地域の美術活動の中核となる美術館と共催し、長野県立美術館所蔵の名品展を開催	814 人	辰野美術館との共同開催となる本展では、洋画家の中川紀元、彫刻家の中村七十、瀬戸團治、陶芸家の大森光彦など、両館のコレクションから辰野町、南信地域にゆかりの深い作品を中心に紹介した。 担当：佐々木裕貴子
	10 月 7 日～11 月 26 日 辰野美術館		

○オープンギャラリー・アートラボ

項目	内容・対象者	回数	入館者	実施状況
オープンギャラリー	「みんなのアートプロジェクト」の後継事業として実施した、交流スペースのための映像・音響作品のコミッションワークの成果展示	1 回	3,465 人	交流スペースのためのコミッションワーク事業「第Ⅱ期みんなのアートプロジェクト」の成果展示として細井美裕・比嘉了による新作《配置訓練》(2023)と関連資料の展示を行った。また9月1日～9月19日にかけて関連イベントとして、細井による音響インスタレーション《起点》の展示を行った。 7 月 15 日～9 月 10 日 担当：松井正
	公開制作：作家が一定期間オープンギャラリーに通い、作品を制作し、完成作品を公開	1 回	6,205 人	長野県を拠点に活動する美術家の蓮沼昌宏氏を招聘し、約3週間にわたる公開制作ならびに制作した作品の発表を行った。また、作家とゲストを交えたトークイベントやワークショップを開催した。 10 月 14 日～令和6年2月4日 担当：茂原奈保子
アートラボ	第Ⅰ期 中ハシクシゲ	1 回	6,480 人	視覚以外の感覚を使った鑑賞が可能な「アートラボ」にて中ハシクシゲを紹介する展覧会を開催した。 5 月 13 日～8 月 1 日
	第Ⅱ期 光島貴之	1 回	6,390 人	視覚以外の感覚を使った鑑賞が可能な「アートラボ」にて光島貴之を紹介する展覧会を開催した。 8 月 5 日～10 月 24 日
	第Ⅱ期 光島貴之 関連イベント	2 回	24 人	作家・光島貴之を招へいし、作家によるワークショップとアートラボでの作品鑑賞会を実施した。
	第Ⅲ期 廣瀬智央	1 回	7,468 人	視覚以外の感覚を使った鑑賞が可能な「アートラボ」にて廣瀬智央を紹介する展覧会を実施した。 11 月 3 日～令和6年2月12日

	第Ⅲ期 廣瀬智央 関連イベント	5回	76人	作家・廣瀬智央を招へいし、作家によるワークショップやギャラリートーク等を実施した。
	第Ⅳ期 金箱淳一	1回	2,379人	視覚以外の感覚を使った鑑賞が可能な「アートラボ」にて金箱淳一を紹介する展覧会を実施した。 令和6年2月17日～5月14日

(2) 学習事業

項目	内容・対象者	回数	参加者	実施状況
スクールプログラム（学校団体見学受入れ）	学校団体見学受入れプログラム等、学校教育施設を対象とした各プログラムの実施	105校	4,276人	館内での自由鑑賞ツアーを実施し、特別支援学校にはオリジナルプログラムを行い、学校団体見学を受け入れた。
出張講座		11回	112人	院内学級・特別支援学校を対象とした出張講座（オンライン含む）を実施した。
学校教職員の研修会等		2回	40人	教員向け鑑賞講座の実施と県内研修会での依頼協力に対応した。
鑑賞教材貸出		12件	—	「長野版アートゲーム」の貸出対応を随時実施した。
アート・コミュニケータ（AC）	美術館を拠点に、人とアートのつなぎ手として自発的に活動する、アート・コミュニケータを運営	24回	317人	美術館主催プログラムに参加し、プログラムの運営をおこなった。
		17回	207人	アート・コミュニケータ自身が自主的に企画するプログラムを開催した。
		6回	151人	アート・コミュニケータ3期生として採用された25人を対象とした基礎講座を実施。
鑑賞プログラム	こどもアートラボ	11回	867人	子どもから大人までを対象に、ねんど・絵の具・紙などを素材に、遊びを通したさまざまな造形体験を実施。コレクションや展覧会をテーマとし、身近にアートを感じる機会とした。
	おやこでトーク	5回	19人	展示室にて小学生以下とその保護者を対象とした対話型鑑賞を実施。
	おとなもトーク	5回	24人	展示室にて中学生以上を対象とした対話型鑑賞を実施。

(3) 交流事業

項目	内容	回数	参加者	実施状況
県内美術館との交流・協働事業	善光寺平アートライン事務局業務	1回	—	善光寺平周辺に位置する美術館・博物館で構成された善光寺平アートライン推進協議会の事務局を担当し、マップ更新、研修会(講師による講演会1回)を実施した。
地域と連携したイベント	善光寺びんずる市	8回	—	善光寺境内、城山公園を会場とした市民参画の手作り市を当年度から実行委員として協力実施した。 4月～12月の第2土曜日開催(7月は雨天のため中止)
	城山小学校アートクラブ	5回	90人	城山小学校でのクラブ活動を美術館内で実施した。展示室での鑑賞やワークショップを通して、美術館への愛着や関心を深めた。
	地域施設や県内美術館等への連携・出張講座講師協力	2回	73人	佐久市立近代美術館での鑑賞講座および鑑賞ツアーへの講師協力、善光寺と連携し、境内での「こどもアトラボ」の開催をおこなった。
県内大学等との連携事業	清泉女学院大学との連携事業	4回	84人	清泉女学院大学学生を対象に、美術館紹介や、対話型鑑賞に関する講座を実施し、学生による館内での鑑賞プログラムの企画運営をおこなった。
	信州大学との連携事業	4回	55人	信州大学教育学部学生を対象に、美術館紹介や、対話型鑑賞に関する講座を実施し、学生による館内での鑑賞プログラムの企画運営をおこなった。
障がいのある方のための特別鑑賞日	障がいのある方を対象に、休館日に開館する特別鑑賞日	2回	248人	障がいのある方が展覧会を安心して鑑賞できるよう、休館日に開館する特別鑑賞日を開催した。展覧会鑑賞のほか、体験コーナーの設置や学芸員によるギャラリートークをおこなった。
インクルーシブ事業	インクルーシブ研修会	2回	46人	障がいのある方のための特別鑑賞日開催に向けて、館内職員を対象とした研修会を開催した。障がいの種別や法律、条例などについて学ぶことができた。
	トークフリーデー	12回	—	声の大きさを気にせずに、作品をみて感じたことを話しながら作品鑑賞を楽しむことができる1日を設定した。※参加者は入館者数に準ずる

	その他インクルーシブイベント	1回	21人	障がいの有無を問わず、感覚をつかった鑑賞や体験を中心としたイベントを開催した。
Love Stone Project-Nagano	Love Stone Project-Nagano 石磨きワークショップ	3回	589人	彫刻家・富長敦也によるプロジェクト。美術館地下より掘り出された3つの巨石を来館者とともに磨くワークショップを開催した。

(4) 調査研究事業

項 目	内 容	実施状況
収蔵作品	収蔵美術資料に関する調査研究	・本館所蔵品、東山館収蔵品の調査研究を行い、『研究紀要第18号』としてまとめた。 ○収蔵品・足立源一郎作品について ○東山館 展覧会等記録アルバム及び旧蔵音楽レコードについて
保存修復	収蔵作品の修復及び、美術資料保存修復に関する研修会等への参加	・石井柏亭《画室小集》のクリーニング及び、額の修復とキャンバスの張り直しを実施 ・文化財虫菌害研究所の研修会に参加した。
展覧会企画	次年度以降の展覧会企画の調査研究	・次年度以降の展覧会企画のための調査研究を実施。 令和6年度「池上秀畝展」、「京都 細見美術館の名品」展、「絵画表現の50年」展
美術情報	広く美術情報の収集	展示や、教育普及活動・保存・レファレンス（相談調査業務）などの活動に反映させる。 ・『研究紀要』で1年間の研究実績を報告した。

○著作権の取扱い

項 目	状 況
著作権の取扱い	当館所蔵作品の画像貸出に係る「長野県立美術館資料取扱要綱」に基づいた取扱いを行った。
職員等への指導	要綱を再確認し、著作権保護に関する注意喚起をした。

(5) 収集・保管事業

○収集補助

項 目		実施状況
購入候補作品の提案	9件	県の収集方針に合致する美術資料について県に購入提案を行い、作品購入の補助業務を行った。 ・小山利枝子《光・誕生》《胎動》 ・根岸 芳郎《99-11-7》《16-5-14》 ・松澤 有 《プサイの意味—ハイゼンベルクの宇宙方程式に寄せて》(9点組) 《パラサイコロジー空間9》《プサイ函 YM》 《プサイ函 SM》《プサイの意味》

寄贈希望者の調査、手続きへの協力	117 件	作品の所蔵者を調査して手続きに協力し、作品寄贈の補助業務を行った。 ・ 小山利枝子・根岸芳郎・辰野登恵子・臼井文平 ・ 藤井令太郎・河野次郎・河野通勢・熊谷好博子 ・ 田中清光・松澤宥 【委託制作】 ・ 西村陽平・光島貴之・中ハシクシゲ・金箱淳一 ・ 榊原澄人・ユーフラテス・細井美裕・比嘉了・中谷英二子
------------------	-------	---

○保管

項 目	内 容	回数	実施状況
空調等保管	温湿度管理	常時	展示室及び収蔵庫等に設置したデータロガー（デジタル温湿度計）を使い、5分ごとに温湿度を記録。月末に記録したデータをパソコンに転送して状況を解析した。
虫菌害対策	環境整備	2 回	展示室及び収蔵庫等において、虫菌害調査（各 2 週間程度）2 回を実施した。
美術品の保管	資料の補修	2 回	当館収蔵品（《朝明けの潮大下図》）の額装化や額装を修繕した。
美術品の現物照合	作品の検品	随時	コレクション展、移動展、交流展で作品の検品を実施した。

○貸出

項 目	内 容	回数	実施状況
貸出	資料の貸出業務	12 回	日本画 25 点、洋画 11 点、素描 3 点、彫刻 2 点、工芸 8 点
閲覧	資料の閲覧業務	3 回	刀剣、デッサン館コレクション等
利用	資料の利用希望対応業務	41 回	掲載・貸与（ポジフィルム及びデジタルデータ）：41 件 掲載許可：14 件 複製：0 件 撮影：0 件

2 令和6年度学芸事業計画

(1) 鑑賞事業

項目	内容	実施計画
企画展 1	春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ 3月16日(土)～5月12日(日)※ 展示替えあり 展示室1・2・3 一般800円・大学生及び75歳以上600円・高校生以下又は18歳未満無料	春陽会は1923年に、再興院展洋画部から脱退した小杉未醒、山本鼎、森田恒友らと、草土社の岸田劉生らを中心としたメンバーにより、洋画界を代表する第3の団体として設立された。画家の志向を尊重する自由さを特徴とした春陽会の創立からの出品作を中心とした約100点を紹介する。 担当：鈴木幸野・古家満葉
企画展 2	生誕150年 池上秀畝 高精細画人 5月25日(土)～6月30日(日) 展示室1・2・3 一般1,000円・大学生及び75歳以上800円・高校生以下又は18歳未満無料	池上秀畝は現在の伊那市高遠町に生まれ、1916年から3年連続で文展特選を受賞、帝展で審査員を務めるなど旧派を代表する画家として活躍した。花鳥画を得意とし、写生に基づく写実的な表現、新しい技法にも積極的に取り組んだ。生誕150年を機に、その画業を代表作と共に振り返り、改めてその全体像を探る。特別展示として昭和天皇の婚礼祝いとして皇室に献上された《国之華》を展示する。 担当：松浦千栄子・佐々木裕貴子
企画展 3	ダリ版画展—奇想のイメージ 7月13日(土)～9月16日(月・祝) 展示室1・2・3 (共催：信濃毎日新聞) 一般1,400円・大学生1,200円・高校生以下又は18歳未満無料 前売券：一般1,200円	シュルレアリスムを代表する画家、サルバドール・ダリは、絵画制作にとどまらず様々な芸術分野においてその才能を発揮していた。なかでも版画に対する愛好と造詣は深く、やわらかい時計などダリ特有のイメージが継承される一方、ダリの繊細な完成を垣間見ることができる。本展では、1960年代から70年代に制作した版画を中心に、晩年までの作品約200点を紹介する。 担当：茂原奈保子・池田淳史
企画展 4	京都 細見美術館の名品—琳派、若冲、ときめきの日本美術— 10月5日(土)～11月17日(日) 展示室1・2・3 ※展示替えあり (共催：信越放送) 一般1,400円・大学生1,200円・高校生以下又は18歳未満無料 前売券：一般1,200円	開館25周年を迎えた京都・細見美術館が所蔵する重要文化財8件を含め、仏画や荘厳具にみる祈りの美、茶の湯の美術、蒔絵や風俗画、日本美の象徴・琳派、奇想の画家・伊藤若冲など、細見美術館ならではの美の世界をご覧ください。 担当：上沢修・佐々木裕貴子

企画展 5	NAMコレクション 2024 特集展示 11月30日(土)～ 令和7年1月13日(月) 展示室2・3 ※コレクション展料金	当館のコレクション・ポリシーのうち、「美しい山岳風景や精神文化に通じる作品および、『自然』や『自然と人間』をテーマとした優れた近現代美術の作品」および「近現代美術史を理解する上で貴重な、散逸を防ぐべき作品群、および美術資料群」に焦点を当て、その意義を再考する。 担当：古家満葉
企画展 6	信州から考える 絵画表現の50年(仮) 令和7年2月1日(土)～ 4月6日(日) 展示室1・2・3 一般1,000円・大学生及び75歳以上800円・高校生以下又は18歳未満無料	第二次世界大戦が終結した1945年(昭和20)から、未曾有の大災害が起こり、新たな災害の時代の幕開けを印象づけ、戦後史の転換期ともいわれる1995年(平成7)までの50年間。この時代に表れた絵画表現の変遷を、長野県にゆかりある作家の作品から辿ることにより、我が国における戦後絵画史を再考します。 担当：霜田英子・池田淳史
常設展	本館コレクション展示室及び東山魁夷館展示室にて収蔵作品を継続的に紹介 本館コレクション展示室 ① NAM コレクション 2024 第Ⅰ期 4月25日～7月16日 ② NAM コレクション 2024 第Ⅱ期 7月18日～10月8日 ③ NAM コレクション 2024 第Ⅲ期 10月10日～12月17日 ④ NAM コレクション 2024 第Ⅳ期 12月19日～令和7年2月25日 ⑤ NAM コレクション 2024 第Ⅴ期 令和7年2月27日～5月6日 東山魁夷館 ① コレクション展第Ⅰ期 4月11日～6月18日 ② コレクション展第Ⅱ期 6月20日～9月3日 ③ コレクション展第Ⅲ期 9月5日～11月12日 ④ コレクション展第Ⅳ期 11月14日～2025年2月4日 ⑤ コレクション展第Ⅴ期 令和7年2月6日～4月29日	本館では洋画・日本画・工芸など様々なジャンルの所蔵品を5期に分けて展示する。 担当：鈴木幸野・古家満葉 東山魁夷館では東山魁夷の本制作35点を5期に分け、かつ、習作・スケッチなど当館の特色あるコレクションを最大限活用した展示内容とする。 担当：北泉剛史・松浦千栄子 本館＋東山魁夷館 一般700円・大学生及び75歳以上500円・高校生以下又は18歳未満無料

移動展	県立美術館から距離がある遠隔地域において、県民が県収蔵の美術作品を鑑賞する機会を提供するため、年間2ヶ所程度を目処に「移動展」を開催 10月19日（土）～11月17日（日） 伊那文化会館 一般500円・大学生及び75歳以上300円 9月28日（土）～10月13日（日） 飯山市美術館 無料	会場は伊那文化会館と、公募によって決定した「飯山市美術館」（飯山市）の2ヶ所で開催する。 伊那文化会館は芸術文化振興の県南部の拠点と位置づけ、毎年、本館コレクション展のⅠ期分と同じ内容の展示を行う。令和6年度は、NAMコレクション2024第Ⅰ期の出品作を中心に紹介する。 担当：鈴木幸野 北信地域の飯山市で開催する。豪雪地帯として知られる飯山だが、自然豊かな北信地域の風景を描いた秀作の数々や、地元ゆかりの美術家たちの作品をご覧ください。 担当：松井正
交流展	県内地域の美術活動の中核となる美術館と共催し、両館の所蔵作品を組み合わせた展覧会を開催 令和7年2月1日（土）～ 3月23日（日） 諏訪市美術館 一般610円・小中学生150円・障がい者150円（介護者1名同額）	令和6年度は諏訪市美術館と協働して展覧会を開催する。 共催館の特色を打ち出し、地縁ある作家の作品を中心に展示することにより、地域の魅力を再発見する機会とするとともに、県内美術のさらなる振興とその展開の可能性を探る。 また、各館の学芸員同士が交流することにより、県内美術館の連携を深めることを目指す。 担当：堀千晶

○オープンギャラリー・アートラボ

項目	内容・対象者	実施状況
オープンギャラリー	アート&リサーチ：学芸員の調査研究の成果を発表する小展示	長野県の数多くの山々を描いた足立源一郎（1889～1973）。足立の登山道具やスケッチなどから、「現場主義」を標榜した山岳画家の姿をご紹介します。 7月20日～9月24日 担当：佐々木裕貴子
	公開制作：作家が一定期間オープンギャラリーに通い、作品を制作し、完成作品を公開	人間の人間らしさとは何かをテーマに、テクノロジー、リサーチ、パフォーマンスなどを駆使して作品を制作する原田裕規氏を招聘し、長野の風景表現の歴史を対象とした調査・制作の様子を公開。 10月5日～令和7年3月16日 担当：山下樹里
アートラボ	第Ⅰ期 西村陽平	視覚以外の感覚も使った鑑賞が可能な作品を展示する「アートラボ」における展示。 5月18日～7月21日
	第Ⅱ期 富長敦也	「Love Stone Project-Nagano 石磨きワークショップ」を継続開催している富長敦也氏を招聘し、富長氏の活動について紹介。 7月27日～10月27日
	第Ⅲ期 ひらくツール	11月2日～令和7年1月19日
	第Ⅳ期 光島貴之	令和7年1月25日～4月13日

(2) 学習事業

項目	内容	回数	実施計画
スクールプログラム	学校団体見学受入れプログラム等、学校教育施設（県内小～高校）を対象とした各プログラムの実施	随時	館内での自由鑑賞ツアーの実施。鑑賞講座の実施と依頼協力。鑑賞教材の貸出。院内学級・特別支援学校を対象とした出張講座。ワークシート・ジュニアガイドの配布。博物館実習や職場体験の受け入れも随時行う。
アート・コミュニケータ（AC）	美術館を拠点に、アートから生れるコミュニケーションを大切にしながら、人とアートのつなぎ手として自発的に活動する、アート・コミュニケータを募集し運営	4期生募集、基礎講座6回、自主企画等随時	令和6年度は4期生（20名程度）を募集する。2期生（29名）、3期生（25名）は、美術館での各プログラムへ参加しながら、ACから美術館を活用するアイデアや企画を募り実施・実現を目指す。
こどもアートラボ	子どもたちが描いたりつくったりすることを楽しみながら、自分の目で見て、手で触れ、自分でやってみようという気持ちを育むことを目的としたプログラムを毎月実施	12回程度	子どもから大人までを対象に、ねんど・絵の具・紙などを素材に、遊びを通したさまざまな造形体験を実施。コレクションや展覧会をテーマとし、身近にアートを感じる機会とする。
鑑賞プログラム	対話型鑑賞による鑑賞プログラムとして「おやこでトーク」「おとなもトーク」を隔月実施（同日開催）	12回程度	開催中の企画展、コレクション展、東山魁夷館などの展示会場にて、①小学生以下の子どもとその保護者を対象に対話型鑑賞を実施する「おやこでトーク」と、②中学生以上の大人を対象に実施する「おとなもトーク」を開催する。
Love Stone Project-Nagano 石磨きワークショップ	彫刻家・富長敦也によるプロジェクト。旧信濃美術館地下より掘り出された3つの巨石を来館者とともに磨くプログラムを実施	3日程度	5月にワークショップ形式で、来館者とともに石を磨く。 参加費無料、事前申込み不要（当日整理券制）

(3) 交流事業

項目	内容	回数	実施計画
県内美術館との交流・協働事業	善光寺平アートライン事務局業務	随時	善光寺平周辺に位置する美術館・博物館で構成された善光寺平アートライン推進協議会の事務局を担当し、研修会等を実施
近隣大学等との連携事業	近隣大学等との連携事業	随時	県立美術館近隣の大学や専門学校等と連携した事業を実施
地域と連携したイベント	地域イベントとの連携	随時	善光寺境内を会場として実施する市民参画の手作り市と連携した事業を展開
障がいのある方のための特別鑑賞日	障がいのある方を対象に、休館日に開館する特別鑑賞日を実施	2回	障がいのある方が安全に展覧会を鑑賞できる特別開館日。令和6年度は8月と11月に2回開催。また、特別鑑賞日開催に併せ、館内スタッフ向けのスキルアップ研修を実施予定
インクルーシブ事業	障がいのある方や高齢者など、どんな方でも美術館を楽しめるように「展覧会関連イベントへの手話通訳派遣」、「トークフリーデー」等を実施	12回以上	講演会などの関連イベントに聴覚障がい者も参加できるよう手話通訳や要約筆記等を必要に応じて派遣する。また、乳幼児連れや来館者の鑑賞体験をより豊かなものにするため、声の大きさを気にせずに、作品をみて感じたことを話しながら作品鑑賞を楽しむことができるトークフリーデーを毎月実施する。

3 令和5年度貸館事業実施状況

(1) しなのギャラリー展覧会

	展覧会名	主催団体	会期	日数	参加者数		
					有料	無料	計
1	長野市華道家連盟 いけばな展2023 華・希望のひかり	長野市華道家連盟	4/14-4/17	4	0	3,059	3,059
2	長野県華道協会 いけばな展2023 春風 花・心いやされて	長野県華道協会	4/21-4/24	4	0	1,828	1,828
3	御嶽山噴火災害、あの日から写真展	山びこの会	5/12-5/16	5	0	538	538
4	第9回山田洋子透明水彩画&まさお造 形の夫婦展(友情展示:駒澤探道、加 藤芳忠)	アトリエようこ	5/19-5/23	5	0	500	500
5	CAVA展	CAVA実行委員会	5/26-6/6	11	0	381	381
6	第49回 信州版画展	信州版画協会	6/9-6-13	5	0	360	360
7	第74回 北信美術展	北信美術会	6/22-27	6	0	2,737	2,737
8	カラコレス研究生グループ展プリザー ブド&アートフラワーの世界	カラコレス・プリザーブド&アート フラスクール	6/30-7/4	5	0	131	131
9	小田切八景切り絵展	小田切地区住民自治協議会	7/7-7-11	5	0	198	198
10	第56回 一陽会長野展	一陽会長野支部	7/28-8/1	5	0	229	229
11	第18回まつしる現代美術フェスティバ ル 2023【中・日・韓】国際現代芸術 交流展	(一社) 信州国際芸術区	8/11-8/21	10	0	657	657
12	第42回 長野県工芸展	長野県工芸会	8/25-8/29	5	0	604	604
13	100の1000 ―日本100名山の標高1000 m	1000の100開催実行委員会	9/7-9/12	6	0	100	100
14	第75回長野県美術展	信州美術会	9/24-10/1	7	0	3,135	3135
15	愛をこめて ～陶芸家 倉田正己 20年 の軌跡～	倉田 正己	10/6-10/10	5	0	158	158
16	K展 K点を求めて	K展実行委員会	10/20-10/24	5	0	549	549
17	水内大社の大絵馬お披露目会	長野美術専門学校	10/20-10/23	4	0	774	774
18	第39回長野県高等学校書道展	長野県高等学校書道展	10/27-10/29	3	0	292	292
19	第64回北信高校美術展	北信高校美術展実行委員会	11/3-11/6	4	0	784	784
20	北国の叙情 高野元孝油絵展	高野 元孝	11/9-11/21	12	104		104
21	第56回「ふれあい展」 長野・上水 内特別支援学級 特別支援学校児童生 徒作品	長野上水内特別支援教育担任者会	11/30-12/5	6	0	2,766	2,766
22	第3回北信地域 ふっくらアート展	長野県障がい者福祉センター「サン アップル」	12/8-12/11	4	0	349	349
23	ザワメキアート展2023 ルーツ オブ アーツ	社会福祉法人長野県社会福祉事業団 (ザワメキサポートセンター)	12/9-12/25	15	0	1,105	1,105
24	第33回長野市風景画展	長野市	1/7-1/16	9	0	1,398	1,398
25	第45回長野県高等学校美術展	長野県高等学校文化連盟美術・工芸 専門部	1/19-1/21	3	0	644	644
26	第74回長野県児童生徒美術展／第39回 長野市・上水内郡中学校美術部合同展 ／令和5年度長野上水内教育会図工美 術展／第33回北信ブロック展	長野県美術教育研究会長水支部	1/27-1/30	4	0	1,985	1,985
27	令和5年度 信州大学教育学部 図画 工作・美術教育コース 卒業記念展覧会～アテモヤ～	信州大学教育学部図画工作・美術教 育コース	2/8-2/13	6	0	401	401
28	第51回 日本の書展	信濃毎日新聞社 事業局	3/8-3/11	4	1451	0	1,451
29	第53回 新構造長野県展	一般社団法人 新構造社長野県支部	3/15-3/19	5	0	434	434
	計			172	1,555	26,096	27,651

(2) ホールにおけるイベント

	展覧会名	主催団体	会期	日数	参加者数		
					有料	無料	計
1	朗読劇 目屋の桜「腐れ胡粉」異聞	一般財団法人戦没画学生慰霊美術館「無言館」	6/11	1	120	0	120
2	第74回 北信美術展	北信美術会	6/22-27	6	ギャラリーと併用		
3	第75回長野県美術展	信州美術会	9/24-10/1	7	ギャラリーと併用		
4	絵解きに関する講座の実施	長野美術専門学校	10/21	1	49	0	49
5	第39回長野県高等学校書道展	長野県高等学校書道展	10/27-10/29	3	ギャラリーと併用		
6	第64回北信高校美術展	北信高校美術展実行委員会	11/3-11/6	4	ギャラリーと併用		
7	第56回「ふれあい展」 長野・上水内特別支援学級 特別支援学校児童生徒作品	長野上水内特別支援教育担任者会	11/30-12/5	6	ギャラリーと併用		
8	ザワメキアート展2023 ルーツ オブ アーツ	社会福祉法人長野県社会福祉事業団（ザワメキサポートセンター）	12/9-12/25	15	ギャラリーと併用		
9	第33回長野市風景画展	長野市	1/7-1/16	9	ギャラリーと併用		
10	第45回長野県高等学校美術展	長野県高等学校文化連盟美術・工芸専門部	1/19-1/21	3	ギャラリーと併用		
11	第74回長野県児童生徒美術展／第39回長野市・上水内郡中学校美術部合同展／令和5年度長野上水内教育会図工美術展／第33回北信ブロック展	長野県美術教育研究会長水支部	1/27-1/30	4	ギャラリーと併用		
12	信州大学教育学部 図画工作・美術教育コース「卒業研究発表会」	信州大学教育学部 図画工作・美術教育コース	2/11	1		40	40
13	第51回 日本の書展	信濃毎日新聞社 事業局	3/8-3/11	4	ギャラリーと併用		
	計			60	169	40	209

4 令和6年度貸館事業実施計画（R6.6.30現在）

(1) しなのギャラリー展覧会

展覧会名	主催団体	会期	日数	参加者数		
				有料	無料	計
1 春色花の詩 長野県華道教育会 長野支部 2024華道展	長野県華道教育会 長野支部	4/12-4/15	4		1,488	1,488
2 八幡屋礒五郎 七味缶 百周年記念展 「七味缶」食卓であゆんだ100年	株式会社 八幡屋礒五郎	4/26-5/6	10		4,926	4,926
3 絵が立体になる紙アート シャドーボックス 「シャドーボックス・ラ・マーニ作品展	シャドーボックス・ラ・マーニ	5/23-5/28	6		781	781
4 第10回 山田「洋子水彩画&まさお造形」の夫婦展	アトリエようこ	5/31-6/4	5		720	720
5 第75回 北信美術展	北信美術会	6/20-6/25	6		2,483	2,483
6 プリザーブド&アートフラワーの世界 カラコレス研究生グループ展 2024	カラコレス・プリザーブド&アートフラワースクール	6/28-7/2	5		173	173
7 山下貞治 絵画展	山下貞治	7/12-7/23	11			
8 第43回 長野県工芸展	長野県工芸会	8/30-9/3	5			
9 小田切八景切り絵展	長野市小田切地区住民自治協議会	9/12-9/17	6			
10 第1回明扇書藝薈展覧会	明扇書藝薈	10/10-10/15	6			
11 西陣美術織 伊藤若冲展	西陣美術織全国巡回展実行委員会	10/18-10/22	5			
12 己書龍眼道場作品展	己書龍眼道場	10/17-10/22	6			
13 令和6年度 第40回長野県高等学校書道展	長野県高等学校書道展	10/24-10/29	6			
14 第65回北信高校美術展	北信高校美術展実行委員会	10/31-11/5	6			
15 第57回 ふれあい展	長野上水内特別支援教育担任者会	11/7-11/19	12			
16 第11回アール・パレ展 長野アール・パレ（仮）	アール・パレ実行委員会	11/21-11/26	6			
17 上高田保育園絵画展（仮）	上高田保育園	12/12-12/24	12			
18 長野県児童生徒美術展・長野上水内図工美術展・北信ブロック展・長野上水内美術部合同展	長野県美術教育研究会長水支部	1/23-1/28	6			
19 令和6年度 卒業記念展覧会（仮）	信州大学教育学部 図画工作・美術教育コース	2/6-2/11	6			
20 雁鴻会書展 卒業書道作品展	白井 亜弥	2/20-2/25	6			
21 第52回 日本の書展	信濃毎日新聞社 事業局 事業部	3/6-3/11	6			
22 第54回 新構造長野県展	一般社団法人 新構造社長長野支部	3/20-3/25	6			
計			147	0	10,571	10,571

(2) ホールにおけるイベント

展覧会名	主催団体	会期	日数	参加者数		
				有料	無料	計
1 八幡屋礒五郎 七味缶 百周年記念展 「七味缶」食卓であゆんだ100年	株式会社 八幡屋礒五郎	4/27-5/6	9	ギャラリーと併用		
2 北アルプス国際芸術祭2024 開幕100日前イベント	北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局	6/1	1		100	100
3 第75回 北信美術展	北信美術会	6/20-6/25	6	ギャラリーと併用		
4 長水高等学校図書館協議会 生徒図書委員交流会	長水高等学校図書館協議会	8/8	1			
5 第1回明扇書藝薈展覧会	明扇書藝薈	10/10-10/15	6	ギャラリーと併用		
6 令和6年度 第40回長野県高等学校書道展	長野県高等学校書道展	10/24-10/29	6	ギャラリーと併用		
7 第65回北信高校美術展	北信高校美術展実行委員会	10/31-11/5	6	ギャラリーと併用		
8 長野県児童生徒美術展・長野上水内図工美術展・北信ブロック展・長野上水内美術部合同展	長野県美術教育研究会長水支部	1/23-1/28	6	ギャラリーと併用		
9 卒業研究発表会	信州大学教育学部図画工作・美術教育コース	2/9	1			
10 第52回 日本の書展	信濃毎日新聞社 事業局 事業部	3/6-3/11	6	ギャラリーと併用		
計			48	0	100	100

5 令和5年度広報・マーケティング事業実施状況

1. ホームページ・SNSの運用

HPアクセス数・SNSフォロワー数

	ホームページ アクセス数	Facebook フォロワー数	X(Twitter) フォロワー数	Instagram フォロワー数	YouTube チャンネル登録者 数
令和3（2021）年度	1,996,298	1,297	1,751	2,974	528
令和4（2022）年度	2,401,311	2,035	2,553	3,754	654
令和5（2023）年度	2,159,433	2,121	3,090	4,501	798



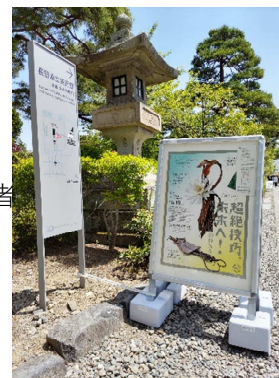
2. 展覧会広報

○企画展に連動したオリジナル商品の開発

- ・超絶技巧展 コラボメニュー 舌で楽しむ超絶技巧 『エヴァンゲリオン』スイーツプレート
- ・北斎展オリジナル商品（長野県の伝統産業と連携した制作）の開発、販売
 - ①浮世絵レリーフチョコレート 350個（県内企業で全て制作）
 - ②特別鑑賞券（入場券、内山紙手すき和紙ポスター、ハガキ）100セット
 - ③コラボメニュー アイスエクレア「赤富士」、コースメニュー「小布施」
- ・庵野秀明展『エヴァンゲリオン』スイーツプレート

○北斎展 英語版展覧会ホームページ、英語版チラシ制作 インバウンド入館者への対応

○善光寺大門境内に案内掲示を設置（右参照）



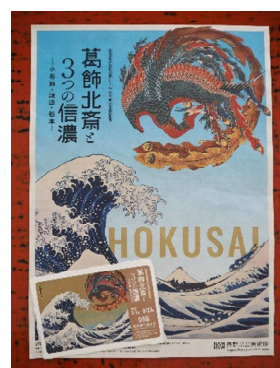
○インターネット番組 葛飾北斎展 ニコニコ美術館R5年8月6日18:00-20:00 視聴数14,621



浮世絵レリーフチョコレート



英語版チラシ



内山紙手すき和紙ポスター、ハガキ

3. プレスリリース発行、取材対応

取材件数

新聞	テレビラジオ	雑誌・会報誌	Web SNS
116	36	61	82

6 令和6年度広報・マーケティング事業実施計画

1. ホームページ・SNSの運用

HPアクセス数・SNSフォロワー数

	ホームページ アクセス数	Facebook フォロワー数	X(Twitter) フォロワー数	Instagram フォロワー数	YouTube チャンネル登録者数
令和3（2021）年度	1,996,298	1,297	1,751	2,974	528
令和4（2022）年度	2,401,311	2,035	2,553	3,754	654
令和5（2023）年度	2,159,433	2,121	3,090	4,501	798
令和6（2024）年度*	658,037	2,126	3,247	4,729	852

* 2024.7.15時点

2. 展覧会広報

○企画展に連動したオリジナル商品の開発

・ダリ版画展 コラボメニュー

スペイン出身作家ダリにちなんだメニュー



ダリ展コラボメニュー

○英語版展覧会ホームページ等 インバウンド入館者への対応

①春陽会展 会期3/16-5/12

②池上秀畝展 会期4/25-6/30

③ダリ版画展 会期7/13-9/16

○善光寺大門境内に展覧会案内掲示



善光寺参道内看板 池上秀畝展

3. 鑑賞ツアー

実施事業：「生誕150年池上秀畝 高精細画人」日帰りバスツアー

県立美術館で開催の伊那出身の画家、池上秀畝特別展覧会鑑賞ツアーを伊那発着で企画。

実施日：2024年5月28日（火）31名・6月9日（日）31名 計62名参加

ツアー主催は信毎ふれあいネット伊那営業所で、バス車中では学芸員による解説と

到着後に美術館内でも担当学芸員の説明を聞き鑑賞へ。

単独では行きづらいが、本ツアーがあり県立美術館を訪れる事が出来た等感想あり。

今後も県内東北中信などで長野県立美術館鑑賞ツアーを企画したい。

解説風景



4. プレスリリース発行、取材対応

取材件数

新聞	テレビラジオ	雑誌・会報誌	Web SNS
25	7	9	10

* 2024.7.15時点

7 令和5年度施設等修繕実施状況

(単位：円)

区 分	修繕等の実施内容	金 額
建物関係	1 職員通用口扉ヒンジ交換修繕	156,970
	2 本館コレクション展示室系統VAVメンテナンス工事	371,800
	3 3Fオープンデッキアンカー金物修繕工事	486,970
	4 本館地下備品庫除湿器・ドレン配管設置修繕	159,500
	5 職員通用口SDヒンジ交換	181,500
	6 スプリンクラー圧力調整弁不良交換修繕	110,000
	7 2階受付前誘導灯増設（ロールカーテン設置の為）	119,900
	8 2階受付前火報設置（ロールカーテン設置の為）	432,300
	9 館内絶縁不良部修繕	371,800
	10 東山動力盤内不良電磁弁交換修繕	377,300
	11 職員通用口扉電子錠交換修繕	113,300
設備・備品関係	1 東山空調設備用チャッキダンパー増設	311,300
	2 本館2階女性トイレライニングユニット点検口板交換	209,550
	3 レストランブラインド増設	654,390
	4 業務用車両車検に伴う整備費用	169,433
	5 レストランロールカーテン改修	366,080
	6 東山収蔵庫加除湿器修繕	165,000
	7 EV4号機地震感知器交換修繕	275,000
	8 ハロン感知器連動データ修正	341,000
	9 霧の彫刻ノズル復旧	107,800
	10 固定電話増設	132,000
	11 昇降機UL20-EI点検整備	143,000
外構関係	1 本館水景カスケード照明部品交換	194,700
	2 東山水景ろ過循環ポンプ不良部品交換修繕	192,500
	3 本館水景破損部修繕	660,000
作品の修復	1 中村直人「会合」額装補修	26,950
	2 池上秀畝 画卷簡易修復	55,000
	3 田村一夫「北信濃冬景」額補修	42,614
	4 石井拍亭 画室小集修復	473,000
その他小修繕 (1件10万円未満)	・ 建築関係修繕以下10件	421,465
	・ 設備関係修繕以下5件	180,960
	・ 備品関係修繕以下2件	138,600
合 計		8,141,682

8 令和6年度施設等修繕実施状況(令和6年度6月末日現在)

(単位：円)

区 分	修繕等の実施内容	金 額
建物関係	1 展示室 2 可動壁動作不良調整修繕	126,000
	2 展示室 3 可動壁点検調整修繕	126,000
	3 レストラン壁面塗装他修繕	892,227
	4 事務室出入口扉調整修繕	162,800
設備・備品関係	1 本館空調Vベルト交換修繕	114,400
	2 リース車 2 台車検点検分	138,550
外構関係		
作品の修復		
その他小修繕 (1件10万円未満)	・ 建築関係修繕以下一件	0
	・ 設備関係修繕以下3件	95,150
	・ 備品関係修繕以下一件	0
合 計		1,655,127